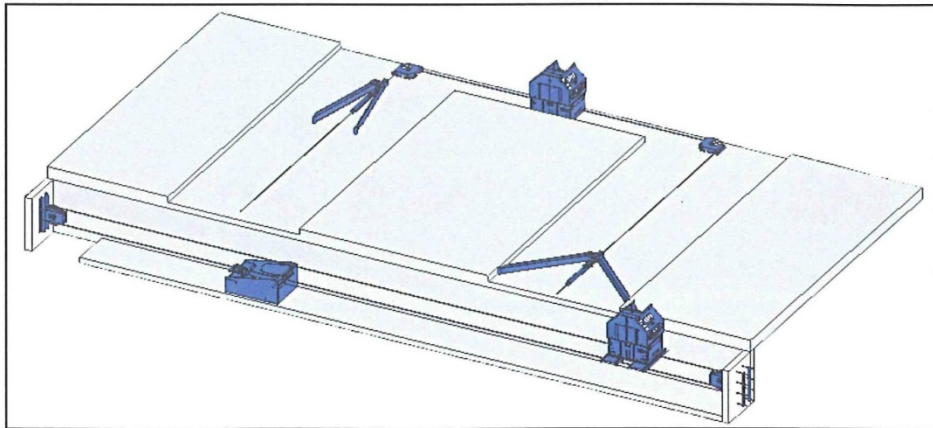




Partner in Progress Since 1948

モデル 500 シャトルボックススクレッパー

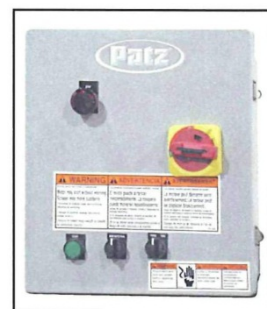
最長 140.2m までのアレーの除糞を行います。アレーから一時貯蔵槽(ピット)まで糞尿を移送します！



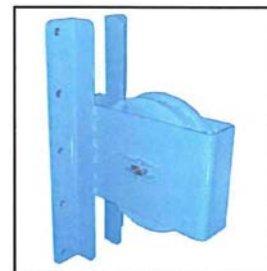
- 糞・おが屑・砂を含む牛床などの液状糞尿の処理に適しています
- 動力源は信頼及び実績のあるパッツ製モデル 1000 アレースクレッパーのプラネタリードライブユニットです
- 長期運用を可能にするため、シャトルボックスは耐腐食スチール製底部プレート付の粉体塗装加工が施されています
- クロスガター:
幅 : 91cm
深さ : 最小 86cm
- ご希望に応じてカスタマイズが可能です。システム 1 つにつき最大 5 台のシャトルボックスを使用可能です
- 機械作動式のスウィングゲート搭載です
- エンドホイールは端壁取付用に設計されていますが、取外し及び点検の簡便化のため側壁用にも対応可能です



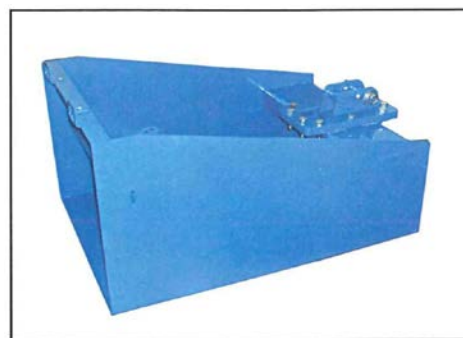
ドライブユニット



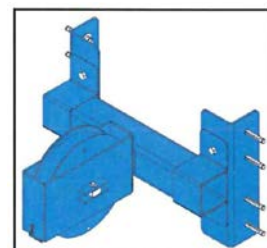
コントロールパネル



端壁取付ホイール



シャトルボックススクレッパー



側壁取付ホイール





特徴及び仕様

モデル 500 シャトルボックススクレッパー

コントロールパネル

安心かつ安全な動作を保証します

- 手動(MAN)・自動(AUTO)・継続運転(RUN)の3つの設定が可能
- 120 ボルトの 24 時式時計は最小 15 分単位での調整が可能で、フル稼働開始のために使用
- ストップボタンは点灯式
- 内蔵絶縁スイッチ
- スタートボタン
- AC 電流センサー
- ラベル付き端子版
- グラスファイバー製ボックス
- 自動/手動コントロールスイッチ
- 前進/逆進コントロールスイッチ
- 電源コード用防水ストreinリリース
- フューズ付回路
- 手動モードではアレー端にて自動停止
- 内蔵メモリー：再始動時における適正な進行方向を記録
- リモートストップライト用端子
- パネルより制御可能：装置停止後にスクレッパーを逆進させる際、コントロールパネルより操作が可能



使用可能電圧：
230 ボルト、単相及び三相
460 ボルト、三相

コントロールパネルを使用することでシャトルボックススクレッパーの全機能を制御可能です。これにより手順の簡便化及び労力削減につながります！

その他の詳しい仕様に関しましては販売代理店までお問い合わせ下さい



注意：全てのシールド及びガードが所定の位置に取り付けられていない状態では絶対に装置を運転しないで下さい。運転の際には必ず取扱説明書をよく読み、内容を理解した上で行って下さい。取扱説明書は装置の近くに常備して下さい。また、全ての安全シールドならびに安全装置が正常に作動し、所定の位置にてしっかりと固定されているか必ず確認して下さい



パンフレット内の写真には装置の内部を撮影するためにガードを取り外した状態のものが含まれます。運転の前には必ず全てのガードが所定の位置に固定されていることを確認して下さい。パッツ社では製品の改良及び更新を継続的に行っておりますので、パッツ社は機械の構造や付属品及び部品の変更を行う権利を有します

仕様は事前の予告なしに変更される場合があります

PA-23966 改訂:2010年2月 Copyright ©Patz Corporation



**パッツ社日本総代理店
株式会社トーチク**

- 本社 〒302-0032 茨城県取手市野々井 806 番地
TEL 0297-78-5311(代表)
FAX 0297-78-5315
- 北海道営業所 〒080-0015 帯広市西 5 条南 36 丁目 2-16
TEL 0155-48-7188
FAX 0155-48-8848

販売代理店